

## 低入札価格調査制度を適用する入札に関する注意事項

本入札は、地方自治法施行令に規定する低入札価格調査制度を適用しますので、次の事項に十分注意して入札を行ってください。

### 1. 低入札価格調査制度の適用による入札、契約手続き

#### (1) 入札の執行

##### ア 調査基準価格(非公表)の設定

契約の内容に適合した履行がなされないこととなるおそれがあると認められる場合の基準として調査基準価格を設ける。

##### イ 入札の執行

入札の結果、最低の価格をもって申込みをした者の価格が調査基準価格を下回る場合は、落札の決定を保留し入札を終了する。

##### ウ 調査関係資料の提出

調査対象者は、令和5年1月5日(木)までに低入札価格の調査に係る資料(低入札価格調査報告書等)を作成し提出すること。

※ 調査対象者が2者以上ある場合は、くじにより調査対象者を決定する。調査対象者となるべき同評価値の入札をした者は、くじ引きを辞退してはならない。

#### (2) 低入札価格の調査

調査対象者より低入札の調査に係る資料の提出を受け、事情聴取等により契約の内容に適合した履行が「可能」か「否」かの調査及び審査を行う。

#### (3) 落札者の決定

ア 審査の結果、「可能」であるとした場合は、当該入札者を落札者とする。

イ 落札者の決定後、落札者及び他の入札参加者に落札者の決定について通知を行う。

ウ 審査の結果、「否」であるとした場合は、他の入札者のうち次に低価格をもって申込みをした者から順次(1)のウから(3)のイまでと同様の手続きを行う。(ただし、調査基準価格以上の価格の場合は調査を行わずその者を落札者とする。)

### 2. 低入札価格調査制度を適用する入札に関する注意事項

(1) 調査基準価格を下回る入札を行った者は、最低の価格をもって申込みをした者であっても必ずしも落札者とならない場合がある。

(2) 調査基準価格を下回る入札を行った者は、事後の事情聴取等調査に協力しなければならない。

※ 調査に協力しない等不誠実な行為を行った場合は、その入札を無効とし、競争参加資格の停止措置を講じることがある。